

いいおかしようがっこうじどう

飯岡 小学校児童の

さくぶん

作文から

ねんせいじよし

(3年生女子)

わたしは、地震のあった日は、風邪で学校を弟と休んでいました。なんの前触れもなく、「グラグラドーン」という感じで起きた地震。学校で練習した通り、机の下に身を隠すことができたのですが、弟は外に向かって走って出て行きました。私は弟を追い掛けて行きました。するとまた立っていられない位の地震があり、どうしていいか分からなくなってしまう、外でぼう然と立っていました。こんなに大きな地震は生まれて初めてでした。

家には誰もいないし、心細くなりました。停電

が続いていたので、懐中電灯と乾電池を買いに行ったら、みんな同じ物を買いに来て、レジも使わず、30分位並んでやつと買えました。その後コンビニへ行ったら、品物が半分以上なくなっていて、普通の生活が送れない予感がしました。